

館 報

お み

6月号
No.711

2026. 6.25 (令和8年) 編集と発行／長野県東筑摩郡麻績村公民館
TEL 0263-67-2240



▲麦がいっぱい収穫できたよ！ ～おみっこ元気くらぶ麦刈り～（6月20日撮影）

令和八年度 公民館クラブ・サークルのご紹介

公民館には、公民館クラブのほか、独自で地域交流センターを中心に活動しているクラブなどがあります。文化祭の芸能発表や作品展示、村や地域などのイベントに協力しているクラブもあります。同じ趣味の皆さんと、一緒に活動してみませんか。

左記のクラブなどに興味のある方、見学を希望する方は、公民館（☎六七二二四〇）までご連絡ください。なお、今後の状況で、表記の内容と異なる場合がありますので、ご了承ください。

クラブ名称	活動日
マクラメ	毎月第1・3水曜日
紙芝居の会	毎月1回不定期
遊部 ※ボードゲーム	毎月第3火曜日
囲碁クラブ	不定期
茶道クラブ	毎月2回不定期
太極拳クラブ	毎週月曜日
アルプホルンを吹く会	毎週土曜日
麻の実短歌会	毎月第3金曜日
麻績山野草おだまきの会	不定期
将棋クラブ	毎月第3土曜日
愈（いよ）の会	不定期
民謡民舞善の会	毎月2回不定期
日曜画家倶楽部	毎月第2・4日曜日
麻績ヨーガ	毎週水曜日
楽唱会 ※カラオケ	毎月1～2回不定期
伝統芸能勉強会	毎月2回不定期
哲士義塾 空手道場	隔週水曜日
OMI ZUMBA	毎週月・日曜日
マジック・南京玉すだれサークル	毎月2回不定期
習字しよう会	毎月1回不定期
ピアノを楽しむ会	毎週木・金曜日（都合がつく日）
卓球同好会1447	毎週月・水・木・土曜日
たまゆら ※コーラス	毎月第3土曜日（変更有）
里守運動サークル	毎月第2・4土曜日
OMI ダンスクラブ	不定期
弦気の会 ※ウクレレ	不定期

ここでは二つのクラブ・サークルを紹介します。

習字しよう会

皆さん、こんにちは。皆さん、「習字しよう会」です。私たちは令和四年九月に、大人四人で発足しました。それまで何年かは、中町の先生の教室で一生懸命練習していました。先生がご高齢となったため、教室を閉じることになりました。

このままやめるのはもったいないということで、交流センターの一室を借りて月一回、二時間お手本を見ながら楷書、行書、かな、などの練習をしています。



▲お手本を見て一生懸命練習



▲文化祭に作品を展示

お正月の「市民タイムス書初め展」を見ると、幼児から中学生のすばらしい作品が、たくさんあり刺激になっています。

夏の日が長い時期には、練習後にお茶にいくこともあり、楽しみながらやっています。十一月の文化祭出展を目標としています。先生がいらないのでちよつと大変ですが、皆でがんばっています。

大人、子どもを問わず筆を持つてみたい人は、どんなでも大歓迎です。皆さまの参加をお待ちしています。

善の会

平成二十四年頃、発足し

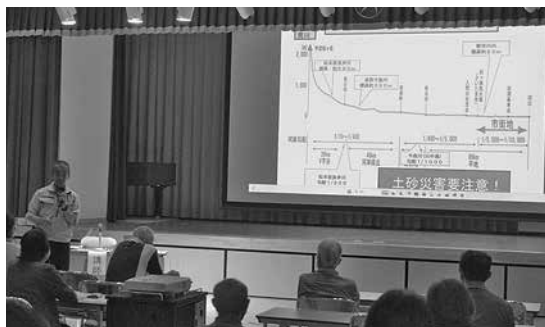
ました。現在の会員は九名で、三味線、民謡や和太鼓等、遠藤清之さん、欣子さんご夫妻（下井堀）に指導していただいて和気あいあいと活動しています。毎年、文化祭に発表させていただきます。

また、みづきと聖のデイサービス、お散歩カフェ、サンライフおみ、神明宮のお祭りにも参加させていただきました。

月二回水曜日の午後、交流センターで練習しています。一緒に楽しんでいただける方、興味のある方、ぜひ参加して楽しんでみませんか？



▲文化祭芸能発表会で発表



▲災害に備えて日頃から準備を

『高めよ 防災力』
 その時に備えて
 第二回麻績学級を六月十
 九日、地域交流センターで
 開催し、約三十人が参加し
 ました。
 今回は防災をテーマとし、
 地域防災マネージャー・防
 災士の宮坂政行さんを講師
 にお招きして、『高めよ
 防災力』とその時に備えて
 と題した防災力向上を
 図るための講演をしていた
 だきました。基礎から防災
 について理解を深め、参加
 者は講師のお話に熱心に聞
 き入っていました。
 防災の目標は、「命を守

令和8年度 麻績学級日程表

場所：地域交流センター (第5回を除く)
 時間：午後2時00分から4時00分まで ()

回	月	日	曜日	講 座 内 容	講 師	備 考
第4回	8	28	金	長野県政出前講座 ・『長野県の農作業事故・ 安全啓発』	農政部農村振興課 地域営農係	
第5回	9	19	土	県内最初期の石積堰堤 ・松本市『牛伏川堰堤視察 研修』	麻績村聖博物館 名誉館長 宮下健司氏	・参加費有料 ・定員20名
第6回	10	23	金	DVD 映画観賞 ・『お終活 再春！ 人生ラブ ソディ』	公民館職員	
第7回	11	13	金	信州大学出前講座 ・『農村の持続的な地域資源 活用』	信州大学農学部農学系 准教授 内川義行氏	
第8回	12	18	金	ボードゲームを楽しむ	滝沢武士氏	
第9回	1	22	金	ニュースポーツを楽しむ ・『ポッチャ』	・中信教育事務所 スポーツ指導主事 北野剛史氏	
第10回	2	19	金	閉校式 ・教育長講話 ・講演『野生鳥獣対策』	・麻績教育長 加瀬浩明氏 ・長野県林務部 森林づくり推進課 鳥獣対策係	・表彰式 ・来年度講座 予定

る」ことで、その目標達成
 のために麻績村の地形や防
 災対策などの資料を使いな
 がら、わかりやすく説明さ
 れました。
 災害時には、村や消防署
 などの公助による救助があ
 るまでは、自助(自分)と
 共助(地域)で、被害を減

らすことが必要になります。
 そのためには、自助として、
 家族間の連絡方法を確認し、
 地震対策として家具の固定、
 最低三日分の食糧の備蓄や
 非常時の持ち出し品の用意
 が必要です。共助として、
 公民館にある発電機などの
 防災機材の整備・点検、地

域内の危険個所の把握をは
 じめ、日頃から近所と良い
 関係を構築しておくこと災害
 時の安否確認や避難支援に
 役立つとのことでした。
 災害は、いつくるかわか
 らないが、必ず起こるもの
 なので、直ちに準備を始め
 てほしいとのことでした。

なお、第四回以降の麻績
 学級の予定は左記日程表の
 とおりです。日程や内容に
 変更がある場合があります
 ので、ご了承ください。

筑北中学校生徒が 村内施設で清掃活動

筑北中学校生徒による奉
 仕活動が六月十日に行われ、
 麻績学舎(旧麻績小学校北
 校舎)、みたらしの湯(福
 祉センター)と旅籠花屋の
 三施設にわかれて清掃活動
 をしました。

国指定の登録有形文化財
 の麻績学舎では、生徒と先
 生あわせて二十人以上の皆
 さんが、窓ガラス拭き、床
 やトイレ清掃などを行い、
 隅々まできれいにしてい
 だきました。



▲建物の隅々まできれいに清掃

調べてみました

明治町のA・コープおみ店の前にある喫茶店として経営していた旧「むろの木」のお店であった建物を、青い幕で囲って工事していると話題にあがっています。目立つ場所であるため、目を引くようです。今回、館報取材班でお話を伺ってきました。

担当課の村づくり推進課によると、喫茶店閉店後に村が土地及び店舗（木造平屋一〇〇㎡）を九三〇万円で買い取り、村の産業振興と地域コミュニティの活性化に役立てることを目的に



▲目を引く青い幕で覆われた建物



▲建物の内部

改装を行っているとのこと。工事は八月末完成を目指しており、完成後には飲食店として経営をしていただけの方を募集し、賃貸借での利用を想定しているそうです。

農休日でリフレッシュ

市野川分館では、恒例の農休日運動会が五月三十一日に開催され、三十五人が参加しました。

三回目となるポッチャ大会の他に、今年はダンボリック（紙製のモルック）の体験会も行われました。モルックは初めての人が多く、ルールを確認しながらのプ



▲楽しいダンボリック体験会

レーでしたが、大逆転もあり得る展開に「おもしろい！」という声があがっていました。

ポッチャ大会は中町常会の勝利となり、その後はオードブルを囲んでの歓談とビンゴ大会で楽しい時間を過ごしていました。

保育園でサッカー教室

麻績保育園で六月十五日に松本山雅サッカー教室があり、すずらん組（四歳児）とひまわり組（五歳児）の園児が参加しました。松本山雅FCのスクールコーチの土屋喜平さんとスクールスタッフの西牧潤平



▲松本山雅FCの方々と記念撮影



▲シュート練習

さんが講師となり、最初はサッカーボールを蹴って思ったところへ運ぶ練習、最後には試合形式と、少しずつ段階を踏んでいました。

園児たちは楽しみながサッカーとふれ合って上達していました。



人生会議（ACP・アドバンスケア・プランニング）の研修を受けた。

「自分らしく生きるため人生の終わりまであな

たはどのように過ごしたいか」について、カードを使ったグループワークで個々に問いかける研修だった。

誰でもいつでも命に関わる大きな病気やケガをする可能性がある。自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしている事や望んでいる事を考え、信頼する人達と話し合い、共有することが重要である。

「想い・願い」カードの中から一枚ずつ選んで自分の想いを語った。「ピンピンコロリカードがいいねー」と全員がそのカードを希望したが、「コロリ」の後のことも考えておかなければいけない。葬儀は、最後に着たい服は、亡くなったことを伝えてほしい人は諸々。早速準備に取りかからねばと思う。

元氣通信!!

今月の小・中学校

麻績小学校

運動会

四年 市ノ瀬 岳

運動会が五月三十日にありました。

当日の朝、ちょっと不安で楽しみでした。僕は、応援団で、前に立つのが緊張しました。ウェーブで、旗を持って走るのが疲れたけれど、最後まで旗を持って走ることができました。リレーでは、最初は勝てるか心配だったけど、応援の声



▲旗を持って白組を応援

を聞いて緊張がだんだんほぐれてきたからよかったです。バトンをもらうとき、ちゃんともらえるか心配でした。バトンを渡せるかも心配でした。けれど、練習したとおりにできました。走り終わったあとは、心の中で、「白組がんばれ」って叫びました。

白組のみんなの頑張りがあって、赤組に勝ててうれしかったです。



▲一生懸命練習しました

筑北中学校

初めてのテスト

一年 塚原 広

中間テストが五月二十一日にありました。

小学校では単元ごとにテストをしていましたが、中学校では中間、期末と学期に二回しかありません。中学校のテストは難しいと聞いていてどんな感じでテストをするのか、どんなふうに勉強すればいいのか全然知らなくてワークを二、三周したり、みんなで勉強したりしました。小学校の頃は英語のテストがなかったけど、中学校ではテストがあります。英語は単語など



▲バトンをつないで

文章の組み立てなどができるか不安だったけど勉強をしていくうちに自信がついてきました。

テストは自分の思ったより結構できていて良かったです。



▲日頃の勉強の成果を試すとき

全校交流集会

二年 小島あかり

全校交流集会が五月二十七日にありました。

私は体調不良で参加することができず見学だけになってしまいました。集会では、委員会ごとにチームに別れ、ピンポン玉を卓球のラケットにのせて運ぶリレーを行いました。五つのチ

ームに別れ、先生方も先生だけのチームを作って一緒に参加していました。競技では、一度も落とさずに運んでいる人もいれば、何回か落としてしまっても諦めずに次の人へつないでいる人もいてすごいと思いました。

二つのチームが優勝していてとても盛り上がっていました。また司会の人たちも会場を盛り上げていて、見ているだけでもとても面白かったです。

今回は参加できませんでしたが、次の全校交流集会ではぜひ参加したいと思いました。



▲白熱した試合展開

麻績の神社と 薙鎌信仰について

(その十七)

日向神社の 宝物薙鎌について(続き)

麻績村には、諏訪大社の分社と伝わる市野川神社に明治十七(一八八四)年、矢倉諏訪神社に明治四十一(一九〇八)年付与された記録がある。

日向神社の薙鎌調査 報告の概要について

令和五年五月二十九日、長野県立歴史館特別館長の笹本正治氏により、日向神社の薙鎌調査が実施された。当日は、高区長や日向神社総代はじめ高地域の関係者、麻績村教育委員会、麻績村文化財保護委員会が立ち会った。

調査報告の概要は次のとおりである。

○調査報告の下調べについて

村誌の記事のほか第二次世界大戦中の昭和十九(一

九四四)年、大戦後の昭和四十三(一九六八)年度おける薙鎌の交付先に：日向神社が見える。

明治四十一年、諏訪大社が交付した二十五社の中に日向神社は入っていないが、市野川神社、矢倉諏訪神社に付与された記録鎌があるという。

○天文期以前のものと指摘 している薙鎌について

これは長さ十五cm、横幅四・八cmで背後に羽が七残る。形態や錆び方からして近代のものではなく、確実に江戸時代以前の薙鎌である：神社の歴史からして、本来は建御名方命を祭神とする高地域の諏訪社に伝わったものであろう。

○まとめ

「薙鎌が地域の神社に所蔵されていることは特筆すべきで、地域共同体のあり方や、地域住民の信仰を学ぶ材料たり得る。

これまで伝えられてきた薙鎌を今後とも大事に保存されることが望まれる」と締めくくられている。



▲日向神社の宝物天文期以前の伝承の薙鎌

天文期間の 麻績と高について

日向神社の宝物薙鎌一口は、天文期以前のものとという。天文は、一五三二年から一五五五年までの二十三年間である。

麻績村の戦国動乱期は、天文二十二(一五五三)年に武田春信が進攻し、筑北地方は武田・上杉・小笠原の争奪戦場となり、天正十五(一五八七)年に青柳頼長が小笠原貞慶に謀殺されるまでの二十三年間である。天文二十二年二月二十日、武田晴信法善寺に制札を掲げる(法善寺文書)。

天文二十二年に麻績城主服部左衛門清信は、城を捨て越後へ逃れるが、高城主高野備後も同行したという。四月二十日には、麻績・青

柳・大岡地方の平定が終わっている。

大正八(一九一九)年の「東筑麻績郡誌」に「天文年間には板

垣但馬守久成之を守るといふ」とあり、武田氏が家臣に高城の守備を命じたものと推察する。

鎌倉時代と南北朝時代には高城主、高村織部・岩見の伝承がある。

日向神社が所蔵する薙鎌が天文期以前のものであるとすれば、前期のいずれかの主が、諏訪の森に祀られていたであろう諏訪社に奉納したものであると推考されるのである。

諏訪大明神について

明神【みょうじん】は神の尊称であり、延喜式(律令の施行細則で、康保四(九六七)年施行)に定められた社格である。大明神は、明神をさらに尊んでいう称である。

日向神社の宝物、天文期

以前の薙鎌の写真に「諏訪大明神」が見える。諏訪大社には、室町時代の延文元(一三五六)年に完成した「諏訪大明神画詞【すわだ いみょうじんえことば】」があるという。

大社は住古から「諏訪大明神」「諏訪南宮法性上下大明神」として親しまれたとパンフレットにある。

戦国時代、武田信玄は「諏訪南宮法性大明神」旗印を先頭に出陣したという。

麻績村では、天正十三(一五八五)年青柳頼長寄進状に、市野川大明神・叶里大明神・田中大明神がある。

村誌の元禄・享保・明治の神社分布の概況表に麻績町・市野川・矢倉・上井堀・桑山に大明神・明神がある。

諏訪大社の往古の呼称「諏訪大明神」と日向神社の宝物天文期以前の薙鎌との関連が伺えるのである。

次号に続く

「寄稿」信濃史学会会員

飯森 忠幸

本の森だより

おみ図書館

セカンドブックの会

村が四歳児に絵本をプレゼントする「セカンドブック」。今年は十四名のお子さんが対象となりました。会の中では、講師の塚原富美江さん（野田沢）と飯森久美さん（横屋）によるお話や手遊びもあり、キラキラとしたまなざしでお話の世界を楽しんでいました。



▲ぜひ親子で絵本を楽しんでね

発表！

上半期ベストセラー

二〇二六年上半期に売れた本がわかる、上半期ベストセラーランキング（日販調べ）が発表されました。

おみ図書館所蔵の上位五冊を紹介します。

第一位

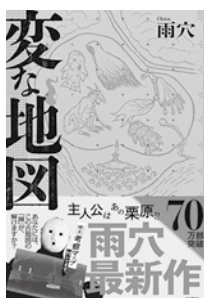
「ハーバード、スタンフォード、オックスフォード：科学的に証明されたすごい習慣大百科」



堀田秀吾 著
SBクリエイティブ

第二位

「変な地図」



雨穴 著
双葉社

第三位

「イン・ザ・メガチャーチ」



朝井リョウ 著
日本経済新聞出版

第四位

「成瀬は都を駆け抜ける」



宮島未奈 著
新潮社

第五位

「暁星」



湊かなえ 著
双葉社

ご寄贈本の紹介

「母と娘のいかたこ合戦イチニツ、サン・シングル介護十七年の奇跡」



親子の日々が
赤裸々に

飯森美代子 著

麻績村横屋地区在住の、飯森美代子さんから、ご自身の十七年間にわたるシングル介護体験を綴ったエッセーをご寄贈いただきました。

三冊目にして集大成の本書をぜひたくさんの方に読んでいただきたいそうです。親子のちよっとユーモラスで切ない介護の日々、お手に取ってみてください。

麻績小学校図書館便り

読書週間、開催！

今回のねらいは、読書の習慣化！

ふだんはあまり読まない児童も、学校で一斉に時間をとると静かな空間の中で集中して読む姿が見られました。そして、やはり大切なのは、家庭でどれだけ読書時間を生み出すことができるか、読むことに意識を向けることができるかです。ご家庭の皆さんにも協力していただきながら、毎日二十分から三十分、読む時間を作ってもらいました。一週間では短くて読書の楽しさを感じるところまではいかなかったかもしれませんが、今回は読書玉入れ（運動会の紅白に分かれて、借りた冊数だけシールを貼れる）をしたこともあり、



▲赤組優勢？白組の人を呼んで来ようよ！

前月の図書館

来館者数 273人
貸出冊数 687冊
ご来館ありがとうございます。

低学年を中心に競って本を借りる姿が見られました。この読書週間をきっかけに一人でも多くの人が日常生活の中で、本に向かう時間を増やしていつてくれると嬉しいのです。児童だけでなくぜひ大人も生活の中に読書時間の位置づけを！



松本広域連合消防職員 採用資格試験（初級）

来年四月に採用予定の松本広域連合消防職員採用資格試験（初級）を次のとおり実施します。

●受験資格

平成十三年四月二日から平成二十一年四月一日までに生まれた人で、高等学校卒業程度の学力を有する人、ただし、四年制大学及び四年制大学卒業予定者は受験できません。

※消防職員の経験を有する場合は前歴を優遇して加算します。

●第一次試験

（教養・適性・体力試験）

①日程

九月二十日（日）

②場所

・教養試験

松本市役所波田支所

（松本市波田四四一七一）

・体力試験

松本市波田体育館

（松本市波田一〇〇九八一）

●申込期間

八月十七日（月）から

八月三十日（日）まで

※申込期限を過ぎた場合は、事情を問わず受付できません。ただし、松本広域連合側のシステム等の不具合を除く。

●試験案内

松本広域連合、または松本広域消防局のホームページからダウンロードして使わせてください。

●申込方法

松本広域連合のホームページからインターネット経由で申し込んでください。

●お問い合わせ先

松本広域連合事務局総務課（☎八七・五四六〇）

「相続登記特別無料相談」

「借金・債務整理無料電話相談会」のお知らせ

司法書士会では、対面に

よる相続登記特別無料相談と、電話による借金・債務整理に関する無料相談会を開催します。

詳細は、次のとおりです。

①相続登記特別無料相談会

日時

八月三日（月）から

八月七日（金）までの

午前九時から

午後四時まで

会場

県内の各司法書士事務所
※必ず事前に電話で予約してお出かけください。

予約先

相談を希望する司法書士事務所に直接お問い合わせください。

お問い合わせ先

長野県司法書士会

（☎〇二六・

二三二・七四九二）

②借金・債務整理無料電話相談会

日時

八月八日（土）の

午前十時から

午後四時まで

相談電話番号

（☎〇一二〇・

四四八・七八八）

公民館行事の予定

●第一回

松本山雅サッカー教室

日時…七月二十日

（月・祝日）

午前九時三十分から

場所…村体育館

講師…松本山雅FC

鐵戸裕史さん

備考…①小学生以下の方は、保護者同伴

②持ち物は、運動ができる服装と室内シューズ、飲み物

●二十歳のつどい

日時…八月十五日（土）

午前十時五十分から

式典開始

場所…地域交流センター

備考…対象者は、平成十八年四月二日から平成十九年四月一日までの出生者で、麻績小学校と筑北中学校に在籍していた方、または現在麻績村に住所がある方

※対象者の方には、直接ご通知します。

※対象者の方には、直接ご通知します。



ご冥福を祈る

宮下 武太 105歳 野口
宮下 けさ江 95歳 矢倉
内山 光子 76歳 中町
桐山 美知子 87歳 砂原

お詫びと訂正

館報四月号三面の五段目「筑北中学校PTA副会長」の氏名に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。正しくは、次のとおりです。

筑北中学校PTA

副会長 飯森 誠一 横屋

副会長 菊池由紀子 天王



▲6/2 都市部の子どもたちに地域おこし協力隊による草木染の講習